令和6年度調査分

令和5年度本学卒業（研　　修　　医）

評価項目	5:極めて優れている	4:標準以上	3:標準	2:やや劣る	1:劣る
1.克己殉公の精神を受け継ぐプロフェッショナリズム その時代における克己殉公の精神のあり方を自らの文脈の中で理解し、医療の専門家としての自覚と倫理観に基づいて行動することができる。(克己殉公の精神のもとに、日々自身の能力向上に努め・意欲的に自己研修を行っている。)(※克己殉公・・・私心を捨て、全ての人々を分け隔てなく助ける)	2	15	31	1	0
2.コミュニケーション能力 多様な立場や考え方を理解し、尊重し、共感力をもって他者と接するコミュニケーション能力を持ち、医療の現場における良好な人間関係を構築することができる。					
2-1.患者やその家族とのコミュニケーション	4	12	32	1	0
2-2.医療スタッフとの関係・コミュニケーション	4	9	33	3	0
2-3.上級医との意思疎通・コミュニケーション	2	17	30	0	0
3.統合された医学知識 基礎科学、基礎医学、行動科学、臨床医学、社会医学の知識をもち、統合した形で問題解決に応用することができる。	0	8	36	5	0
4.患者の問題解決 （疾病の構造を理解し、社会医学や予防医学の視点を加え、患者の問題解決を考察できる ）	0	9	30	8	0
5.実践的診療能力 患者中心の視点に立ち、臨床研修現場において適切な診療を行う能力を獲得することができる。（身体診察、医療面接技能、臨床推論能力を含みます。）	1	9	26	11	0
6.診療録記載	0	13	31	3	0
7.チーム医療における多職種との連携 （カンファレンス等のプレゼンテーション能力を含みます。）	0	9	32	6	0
8.科学的研究心と思考能力 医学の進歩に関心をもち、科学的探究心を維持し、問題に対して論理的、批判的思考をもって行動することができる。	0	12	30	5	0
9.情報システムの理解と活用 新しい情報交換システムや、高度な情報処理システムを理解し、医学の進歩に活用することができる。	1	5	30	11	0
10.人々の健康の維持と増進を通じた社会貢献 社会の現状を認識し、医療人の立場から人々が健やかに暮らせる社会の構築に努めることができる。（国民の健康に係わる情報収集、社会医療制度等の理解、地域医療、災害医療、新興・再興感染症の予防等における社会貢献などついてお伺いします。）	2	6	28	11	0
11.次世代の育成と教育能力 大学の教育、研究、医療における理念を行動化し、次世代に受け継いで行く使命を認識している。チーム医療やグループ活動におけるリーダーシップを発揮しつつ後進の指導を行うことができる。	0	9	31	9	0
12.豊かな人間性と国際性 人類と生命に対する「愛」を内包する豊かな人間性をもち、日本のアイデンティティを尊重しながら、広く世界に目を向け行動することができる。	4	10	29	6	0
13.総合的臨床能力 1～12までの総合的な評価をお願いします。	2	8	33	5	0

【現在の臨床研修についてコメントがあれば記載をお願いします。】

【学内で研修したコメント】

上級医の先生方にすぐにご相談ができる環境下であり、安心して研修をさせていただいております。
また、手技をさせていただける機会も多く、日々充実した学びの多い研修となっております。

日々新しく学ぶことばかりです。

日々学ぶことが多く、勉強が不足していることを痛感しています。

自分自身が想像していた以上に、手技の場をいただくことが多く、
非常にありがたく思っております。これからも積極的に研修に臨もうと考えております。

看護師の方々が普段やってくださっているような基礎的な手技を研修医もできるようになるために、基礎的な手技を学べる仕組みが欲しい。

研修医の人数が少なめなので、先生方もおぼえてくださり、より質問とかもしやすい環境だと思います。

【学外で研修したコメント】

研修医の働き方を守りつつ、教育的指導を受けられている。

上級医やコメディカルに助けられながらも、自分自身で考え行動する充実した研修ができております。

色々なことに考えを巡らせながら、頭も使って研修が出来ていると感じます。

順調に研修しています。

少しずつ新しい環境にも慣れてきました。２年間は意外とあっという間だと思うので、いろいろなことを吸収して自分のものにしていきたいです。

学生の実習と違い、責任感を大きく感じている。

【臨床研修を始めてみて、特に本学の学生教育に関して、良いところ、不足している内容などありましたらお書きください。】

【学内で研修したコメント】

科によってやらせてくれることの差が大きいと感じることがある。

医療面接スキルやカルテ記載については学生実習でひととおり学んでおり、これらにつきましてはご指導の賜物であり現在の研修に生かすことができております。また、疾患知識なども学生時代、臨床についてしっかりと教えていただきましたため、機序や病態などを考えながら診療にあたることができていると感じています。

患者さんの診療を行う機会が学生の時は少なかったため、戸惑うことが多いです。

直接患者さんとコミュニケーションをとる機会が少なかったと思いました。

教育熱心な先生が多く、良いと思います。

先生方が教育熱心でやる気を出せばいくらでも教えていただけるところが良い。

先生方が教育熱心なところです。

【学外で研修したコメント】

不足している点として、明らかに学生のCC実習における参加制約が大きいと改めて感じました。患者接触やカルテ、教育面については他のどの大学と
比しても劣っており、現在研修で苦労しております。後輩のためにもご一考ください。

実習での経験（手技をやったり持ち患を持ったり）

出席が厳しいところが嫌でした。やりたいことに時間を割きにくい。

実習期間が長いところと科によりますが学生が医療に主体的に関われるところが日本医科大学の実習の良いところだと思います。

コロナ禍の影響もあったのかもしれないが、他大学より手技・プレゼンの機会が少ないと感じる。

実習でもう少し患者と直接関わる機会があると、よかったかもしれません。今はあるのかもしれませんが。

救急外来で外国人の方が多いため、英語での問診も学生時代にもっと習っていればよかったなと思っています。また、カルテの書き方もいざ臨床に出ると
上級医から一対一で学ぶことはないので、CC実習のときに積極的に書いて慣れていた方がよかったなと後悔しています。

コロナで、学生として実地で学ぶ機会が大幅に制限されてしまったことは非常に残念だと思う。世界的にも初の事態で仕方のない事ではあるが、
次のパンデミック時にはより良い教育の機会が学生に与えられればと思います。

【その他、本学の学生教育に関して、感じることがありましたら、お書きください。】

【学内で研修したコメント】

医療面接やカルテ記載のようなスキル、疾患知識の面においては、学生時代先生方より教えていただきましたことに心より御礼申し上げております。
一方でコロナ流行下で学生実習を行った世代であることもあり、ルートや採血といった手技の面ではとても未熟な状態で研修をスタートすることとなりました。
世代が下の学生のみなさまには是非、学生のうちから手技を練習するチャンスがあることを願っております。
また、他大学かつ国際色ゆたかな学部を一度卒業した身といたしましては、学生のうちからもっとLGBTQや多文化についてふれる機会があった方がよいのではと思いました。臨床では様々なバックグラウンドの患者様にお会いしますが、自分の多文化な環境ですごした経験が活きることも少なくありません。折角知識・学力面では屈指の学生の方があつまっているのが日本医大ではと存じますので、コンピテンス12にも書かれた豊かな人間性・国際性をつちかうためにも、全人的な観点からの教育も今後より充実を検討していただけましたら誠に幸いに存じます。出すぎたことを申し上げまして恐縮ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

医学生の実習への態度が悪く、学習意欲の低下もみられる。
無断欠席や無断早退など出欠管理の甘さや、白衣下の服装の乱れなど、医学生としての品位に欠けている部分が多くあると感じた。

mec講師がきてくれるのはよかった。

【学外で研修したコメント】

令和5年度本学卒業（指　導　医）

評価項目	5:極めて優れている	4:標準以上	3:標準	2:やや劣る	1:劣る
1.克己殉公の精神を受け継ぐプロフェッショナリズム その時代における克己殉公の精神のあり方を自らの文脈の中で理解し、医療の専門家としての自覚と倫理観に基づいて行動することができる。(克己殉公の精神のもとに、日々自身の能力向上に努め・意欲的に自己研修を行っている。)(※克己殉公・・・私心を捨て、全ての人々を分け隔てなく助ける)	12	24	32	4	2
2.コミュニケーション能力 多様な立場や考え方を理解し、尊重し、共感力をもって他者と接するコミュニケーション能力を持ち、医療の現場における良好な人間関係を構築することができる。					
2-1.患者やその家族とのコミュニケーション	10	27	32	3	2
2-2.医療スタッフとの関係・コミュニケーション	14	25	30	3	2
2-3.上級医との意思疎通・コミュニケーション	12	32	24	5	1
3.統合された医学知識 基礎科学、基礎医学、行動科学、臨床医学、社会医学の知識をもち、統合した形で問題解決に応用することができる。	8	19	40	6	1
4.患者の問題解決 （疾病の構造を理解し、社会医学や予防医学の視点を加え、患者の問題解決を考察できる ）	6	16	40	6	1
5.実践的診療能力 患者中心の視点に立ち、臨床研修現場において適切な診療を行う能力を獲得することができる。（身体診察、医療面接技能、臨床推論能力を含みます。）	8	17	36	7	1
6.診療録記載	7	26	29	8	0
7.チーム医療における多職種との連携 （カンファレンス等のプレゼンテーション能力を含みます。）	8	18	37	6	1
8.科学的研究心と思考能力 医学の進歩に関心をもち、科学的探究心を維持し、問題に対して論理的、批判的思考をもって行動することができる。	9	12	37	9	2
9.情報システムの理解と活用 新しい情報交換システムや、高度な情報処理システムを理解し、医学の進歩に活用することができる。	7	15	44	2	2
10.人々の健康の維持と増進を通じた社会貢献 社会の現状を認識し、医療人の立場から人々が健やかに暮らせる社会の構築に努めることができる。（国民の健康に係わる情報収集、社会医療制度等の理解、地域医療、災害医療、新興・再興感染症の予防等における社会貢献などついてお伺いします。）	4	15	41	9	1
11.次世代の育成と教育能力 大学の教育、研究、医療における理念を行動化し、次世代に受け継いで行く使命を認識している。チーム医療やグループ活動におけるリーダーシップを発揮しつつ後進の指導を行うことができる。	7	13	38	9	5
12.豊かな人間性と国際性 人類と生命に対する「愛」を内包する豊かな人間性をもち、日本のアイデンティティを尊重しながら、広く世界に目を向け行動することができる。	11	14	37	7	4
13.総合的臨床能力 1～12までの総合的な評価をお願いします。	12	17	37	6	2

【当該研修医についてコメントがあれば記載をお願いします。】

非常によく頑張っています。

よい研修をしていると思います。

やさしい研修医としてがんばっています。

現時点ではあまり特徴がなく、埋没している感じです。

徐々に積極性が出てきました。

初期研修の最近の赴任先ということで、とまどいもある中でしっかりと仕事を覚え、当初やや消極的だった姿勢もどんどん解消されていきました。将来が非常に楽しみなDrだと思いました。

1年目の7月で戸惑いがあるのかもしれないが、積極性にやや欠ける。

研修が始まったばかりで、少し不安そうにしていることがありますが、日に日に慣れて成長しているように思います。

同期、上級医とも積極的にコミュニケーションをとり、カンファレンス、レクチャー等もしっかり参加している。

非常に向学心が高く、何事にも興味関心を示し、指導医としては指導しがいがある研修医であります。

まだ成長中であり評価は不能であるが自分からどんどん前に出るキャラではなのが残念。ただ、まじめであり今後に期待中。

熱心に研修しています。

やや受身の姿勢が気になります。自主的な診療スタイルや行動が今後求められるかと思います。

外科修練においては積極的に診療・手術・カンファランスに参加した。また漢方医学に興味があり、学会への参加も行っていた。願わくは知識（解剖も含めた）とコミュニケーションの向上を期待する。

積極的に臨床研修していました。

新型コロナウイルス感染症の影響により卒前教育（臨床実習）に渋難した代ではあるものの、日々の臨床経験を振り返り、着実に成長しておられます。また、社会人としてのふるまいも兼ね備えており、思いやりをもって患者様、そのご家族、他医療従事者と接しておられる印象です。

もう少し医学知識に積極的アプローチ（文献、患者からの生きた勉強）ができるとよいです。素直でまじめな方ですので、知識で自信を持って下されば。

まだ研修がはじまったばかりなので今後に期待しています。不慣れではありますが仲間、上司と積極的にコミュニケーションとっています。

礼儀ただしく明朗な態度で規律を守り研修ができました。日常生活の自己管理を怠らず、当直（宿直）業務も実践しました。

興味のある分野には積極的であるが、そうでない分野では、やや消極的な面がみられる。

真面目に仕事にとり組み、様々なことに興味をもってチャレンジしてくれていました。

研修医14人のリーダー的存在で研修医の代表をしてもらってます。医療に対して積極的に取り組んでいて、周りのスタッフともよくコミュニケーションを取っています。患者さんに対しても親身に接してくれています。

初期研修が始まったばかりであり、評価が多少厳しくなっております。今後の成熟に期待しています。

医療スタッフとの協調性も問題なく研修されていました。

コミュニケーション能力が非常に高い先生でした。当院に長く残って活躍してほしい人材です。

コミュニケーションを取り、しっかり研修していました。

最初のローテーションであったが、がんばっていた。

型にはまったことは並以上にこなせると思いますが、応用はあまりききません。

上級医や医療スタッフとのコミュニケーションはしっかり取れている。

積極的に研修をしていてとてもよかったです。

優秀です。

患者に対して非常に誠実に対応しており、また、自分をしっかりと客観的に評価出来ているところが素晴らしい。

今後に期待しています。

向上心をもって積極的に臨床にのぞむ姿勢が非常に好印象でした。

よく頑張っています。

当院入職後、外科・消化器内科、産婦人科を相次いでローテートしているが、各科で期待に沿ったパフォーマンスを発揮している。

とても勤勉で将来が楽しみです。

当院に来てまだ間もないので、評価の定まってない部分も多々ありますが、まじめに研修に取り組んでいるように見受けられます。

臨床への姿勢、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力等、高いレベルであったように感じます。

研修を開始し4か月が経過した段階で、まだまだ未知数な面が多いです。真面目に研修を取り組んでいます。若干、積極性に乏しいと感じますが、これからだと思います。

口数が少なく、ひかえ目なキャラクターですが、真面目に診療に学習に取り組み研鑽に励んでおりました。一方でひかえ目なキャラクターが積極的に研修していないような誤解を招きやすく、コミュニケーションをしっかり取るように指導するようこころがけました。また周囲の状況を良く見て、何をすべきか自ら判断し行動する事を伝えました。

非常にまじめに研修にとり組んでいると思います。

積極性がない。

研修初期にて現状評価となります。

まだ診療経験が少ないため、診察結果を知識に統合し判断できるレベルに達していない。

熱心に臨床業務に当たっていました。

【研修医を指導されたご経験に基づき、特に本学の学生教育関して、良いところ、不足している内容などございましたらお教えください。】

患者やメディカルスタッフへの接し方はよく、教育が十分になされていることがうかがえます。

他の都内の大学から来た子より安定しているが県内の大学からの子の方が良くも悪くものびしろがある。

良いところは協調性があり、また積極的な診療姿勢。不足しているところは特にありません。

科学的に分析することができればさらに伸びると思いました。

他者とのコミュニケーション能力は素晴らしい。後進の育成についても積極的に関わっておられます。

発表をハキハキ、堂々と自信をもってできる「態度」。これは患者、家族への「自身を持った説明態度」と重なります。

良い点は真面目で真剣に診療にあたっていたことです。不足している点は見当たりません。

優秀できちんと仕事をこなせる研修医を多く輩出されている印象です。今後とも横の連携を強化して業界全体が盛り上がればと思います。

基本的な医師としての知識・技術を習得しています。医学に対しても真摯に取り組むなど積極性が認められます。

患者さんとよくお話し、問題点を把握し解決しようとする姿勢が貴学での学習の基礎になっているのではないかと感じました。

貪欲さに欠けることがある。

もっと競争力をつけることが大事かと。

コロナ禍ということもあり、実際患者さんに触れる機会が少なかったのではないかと思います。

質問が多く、自分で考えることをしない人が多い。

大学病院のみならず当院のように地域に根ざした施設での研修も織り交ぜるシステムは質の高い臨床能力を育むのに適していると感じました。

腹腔穿刺の初回実施時に物品、エコーなど全て自分で準備しているなど、学ぶ者としての姿勢が備わっており、好感が持て、良い点と考えます。
知識に関して不足点もありますが、今後どんどん吸収していきそうです。

他大学を含めたことですが、受動的です。
言われたことはきちんとやる、言われないことはやらないという傾向が強くなってきています。
我々の教育においても同じ事がいえますが、医師としての職業的な喜び（数や、実績、成果だけではなく、人を診る喜び、社会に貢献する喜びなど）を
教えてゆくことが良い医師を育むのではないかと考えます。

研修診療科選択の自由度が高いのは研修医にとってよいことだと思う。

本学卒業生に関わらずですが、一人の医者として自分が責任を持って診療をする、という意識に欠けていると感じます。鑑別疾患や治療方針の考察などが
なく上級医の指示待ち、それも声を掛けない場合は、こちらから気づかない場合はどうするつもりだったのか？という場面にあうことがあります。
研修医は既に資格を持ち給料も貰っている医師という立場である、という責任感や自主性をもっと持たせてほしいです。

学生実習がCOVID-19の影響により大幅に制限される環境で学習してきた学年であり、医師になって初めての業務ばかりの中、無断欠勤、遅刻無く
外来診療で対応に当たり、前向きな姿勢が医療関係者内でも認識されました患者対応時の言葉遣いも相手に配慮しており好感が持てます。
学習に関しては自身の知識を増やすべくよく調べる姿勢が見られました。初期段階ですので高得点ではありませんが、引き続きこの調子で継続して
頂きたいと思います。一方患者や家族の目を見て話しをしていても、受診動機の本意を一瞬で見抜くことはなかなか困難な作業です。医療面接を通じて
それとなく家庭環境や希望する診療の内容などを聞き出す作業は患者対応を続けて少しずつ学んで頂ければと思います。

COVIDの影響で臨床現場に出ていた時間が少ないため、診療現場のスピードについてこられない印象を持つ。現在はCCでも臨床現場に出ているため、
改善の期待は持てると思う。

研修医はお休みが多すぎると思います。若いうちしか働けないのにもったいないです。

プロフェッショナリズムを持っている点が素晴らしいです。

将来、自分が選択しない診療科であるかもしれませんが、研修に参加する態度として積極性が足りないと思います。

【その他、本学の卒業生に関してお感じになったことがございましたら、お教えください。】

①当院は研修医の定数が一学年5名と少数ですので、研修医全体の中での位置づけは分かりませんので、当院の研修医の中での評価としました。
②貴学出身の研修医はみなさん真面目で、かつコミュニケーション能力に長けている印象があります。

今後とも研修先として当院を選んでいただければ幸いです。

これまで数名の貴大学卒業生に研修していただきましたが、全員が社会的常識を備えており、大変良い印象を持っております。

これまで貴大卒の研修医はいずれも好印象であり全く問題なし。大学で学ばれてきたものと思います。

以前の子に比べて遊びきった感がなく、その分勉強もしているだろうがそれ感じない。

大変優秀だと思います。克己殉公の精神は素晴らしく思いますが、現在の御時世においては、働き方改革の観点からも無理しない姿勢についても重要であることを
拙案いたします。

向上心を持っていると感じました。

他の日医の学生さんの中には、知識以上に元気な方もいらっしゃったので、個々の性質、性格の面が大きいかもしれません。
でも素直でまじめな方が多いです。

望ましい研修態度・マナーを培おうとしている点です。

一人で貪欲に医師としての技量を身につけてゆく方が多いと思われます。今後も研修医の御紹介をよろしくお願いいたします。

納涼会の2次会まで参加してくれて感謝します。

皆似たようなタイプです。与えられたものに対しては並以上にこなせますが、それ以上でも以下でもありません。

チーム医療の達成、多職種との連携に優れている。

貴学卒業生の先生方は皆、向上心に満ち、好印象です。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

このままの姿勢で研修を続ければいい医師に成長されると思います。

皆、基本的に優秀で真面目です。

しっかり教育されているとは感じます。

責任感がない医師が増えてきている印象。

知識量、患者・医療従事者に対するコミュニケーション能力、空気の読み方が本学の学生は優れており、接遇など安心して見守ることができると感じます。
他大出身者よりも安定感があります。

引き続き実習を全力でこなしていただければと思います。

やる気のある人は大学に残らない傾向にある気がします。

基本的なコミュニケーション能力や知識を持ち合わせていると思います。研修を通して、これらの能力のレベルアップを図って欲しいです。

令和4年度本学卒業（研　　修　　医）

評価項目	5:極めて優れている	4:標準以上	3:標準	2:やや劣る	1:劣る
1.克己殉公の精神を受け継ぐプロフェッショナリズム その時代における克己殉公の精神のあり方を自らの文脈の中で理解し、医療の専門家としての自覚と倫理観に基づいて行動することができる。（克己殉公の精神のもとに、日々自身の能力向上に努め・意欲的に自己研修を行っている。）(※克己殉公・・・私心を捨て、全ての人々を分け隔てなく助ける)	1	3	23	0	0
2.コミュニケーション能力 多様な立場や考え方を理解し、尊重し、共感力をもって他者と接するコミュニケーション能力を持ち、医療の現場における良好な人間関係を構築することができる。					
2-1.患者やその家族とのコミュニケーション	1	4	20	2	0
2-2.医療スタッフとの関係・コミュニケーション	1	3	23	0	0
2-3.上級医との意思疎通・コミュニケーション	1	4	22	0	0
3.統合された医学知識 基礎科学、基礎医学、行動科学、臨床医学、社会医学の知識をもち、統合した形で問題解決に応用することができる。	1	2	20	4	0
4.患者の問題解決 （疾病の構造を理解し、社会医学や予防医学の視点を加え、患者の問題解決を考察できる ）	1	2	21	3	0
5.実践的診療能力 患者中心の視点に立ち、臨床研修現場において適切な診療を行う能力を獲得することができる。（身体診察、医療面接技能、臨床推論能力を含みます。）	1	4	18	4	0
6.診療録記載	1	2	23	1	0
7.チーム医療における多職種との連携 （カンファレンス等のプレゼンテーション能力を含みます。）	0	4	21	2	0
8.科学的研究心と思考能力 医学の進歩に関心をもち、科学的探究心を維持し、問題に対して論理的、批判的思考をもって行動することができる。	1	2	22	2	0
9.情報システムの理解と活用 新しい情報交換システムや、高度な情報処理システムを理解し、医学の進歩に活用することができる。	0	2	21	4	0
10.人々の健康の維持と増進を通じた社会貢献 社会の現状を認識し、医療人の立場から人々が健やかに暮らせる社会の構築に努めることができる。（国民の健康に係わる情報収集、社会医療制度等の理解、地域医療、災害医療、新興・再興感染症の予防等における社会貢献などついてお伺いします。）	1	2	21	3	0
11.次世代の育成と教育能力 大学の教育、研究、医療における理念を行動化し、次世代に受け継いで行く使命を認識している。チーム医療やグループ活動におけるリーダーシップを発揮しつつ後進の指導を行うことができる。	1	2	22	2	0
12.豊かな人間性と国際性 人類と生命に対する「愛」を内包する豊かな人間性をもち、日本のアイデンティティを尊重しながら、広く世界に目を向け行動することができる。	1	2	23	1	0
13.総合的臨床能力 1～12までの総合的な評価をお願いします。	1	1	24	1	0

【現在の臨床研修についてコメントがあれば記載をお願いします。】

【学内で研修したコメント】
意識的に取り組めています。

概ね、2年目ということもあり自身の興味の行くままに研修できていると思います。

【学外で研修したコメント】
研修意欲の高い同期や、優秀な上級医に囲まれ、質の高い研修生活を送っております。

自分で考える能力が育った。

公立系なので福利がしっかりしてる所が良い。

【臨床研修を始めてみて、特に本学の学生教育に関して、良いところ、不足している内容などありましたらお書きください。】

【学内で研修したコメント】
上級医が熱心。

もう少し病棟実習の時間があると勉強になるのではないかと思いました。

私はコロナの影響であまり学生実習ができなかったので、その時期と比較すると学生の内に医療の現場の触れる機会が増えたと思います。改善点としては、外科系集中治療科のローテーションを必修でなくても6年次の選択で選べるようにしてもいいかと思いました。私は研修医になってからそのような科の存在を知りましたが、学生の内に仕事内容を見学できたらと感じました。

学生時代はこんな実習で研修医としてやっていけるのかと不安になりましたが、良くも悪くも学生実習としては余裕のある時間を過ごすことが出来て良かったと思います。

【学外で研修したコメント】
実習で実際に患者を診察したりカルテを記載するタイミングがほとんどなく、他の大学出身の人と比べて臨床能力のスタートダッシュに差がついてしまっている。

指導熱心な先生方に大変お世話になり、充実した学生生活を送れました。

本学に限らず、臨床に生きる教育はそれほど多くない。

日医は優しく、温かい。人間関係が良好。カルテ記載は学生のうちからもう少し力を入れるべき。

【その他、本学の学生教育に関して、感じることがありましたら、お書きください。】

【学内で研修したコメント】
現状で良いと思います。

【学外で研修したコメント】
試験のためだけの勉強になってしまっているので、もっと実臨床を意識した授業・テストにした方が良い。

のびのびと社会経験を多く積めるような環境が望まれる。

令和4年度本学卒業（指　導　医）

評価項目	5:極めて優れている	4:標準以上	3:標準	2:やや劣る	1:劣る
1.克己殉公の精神を受け継ぐプロフェッショナリズム その時代における克己殉公の精神のあり方を自らの文脈の中で理解し、医療の専門家としての自覚と倫理観に基づいて行動することができる。(克己殉公の精神のもとに、日々自身の能力向上に努め・意欲的に自己研修を行っている。)(※克己殉公・・・私心を捨て、全ての人々を分け隔てなく助ける)	13	31	29	3	0
2.コミュニケーション能力 多様な立場や考え方を理解し、尊重し、共感力をもって他者と接するコミュニケーション能力を持ち、医療の現場における良好な人間関係を構築することができる。					
2-1.患者やその家族とのコミュニケーション	13	33	27	3	0
2-2.医療スタッフとの関係・コミュニケーション	15	34	24	3	0
2-3.上級医との意思疎通・コミュニケーション	17	33	22	4	0
3.統合された医学知識 基礎科学、基礎医学、行動科学、臨床医学、社会医学の知識をもち、統合した形で問題解決に応用することができる。	11	25	37	3	0
4.患者の問題解決 （疾病の構造を理解し、社会医学や予防医学の視点を加え、患者の問題解決を考察できる ）	8	24	40	3	0
5.実践的診療能力 患者中心の視点に立ち、臨床研修現場において適切な診療を行う能力を獲得することができる。（身体診察、医療面接技能、臨床推論能力を含みます。）	10	27	33	5	0
6.診療録記載	13	31	30	1	0
7.チーム医療における多職種との連携 （カンファレンス等のプレゼンテーション能力を含みます。）	14	28	31	2	0
8.科学的研究心と思考能力 医学の進歩に関心をもち、科学的探究心を維持し、問題に対して論理的、批判的思考をもって行動することができる。	10	28	34	2	0
9.情報システムの理解と活用 新しい情報交換システムや、高度な情報処理システムを理解し、医学の進歩に活用することができる。	8	32	32	3	0
10.人々の健康の維持と増進を通じた社会貢献 社会の現状を認識し、医療人の立場から人々が健やかに暮らせる社会の構築に努めることができる。（国民の健康に係わる情報収集、社会医療制度等の理解、地域医療、災害医療、新興・再興感染症の予防等における社会貢献などついてお伺いします。）	8	26	34	7	0
11.次世代の育成と教育能力 大学の教育、研究、医療における理念を行動化し、次世代に受け継いで行く使命を認識している。チーム医療やグループ活動におけるリーダーシップを発揮しつつ後進の指導を行うことができる。	11	28	28	6	3
12.豊かな人間性と国際性 人類と生命に対する「愛」を内包する豊かな人間性をもち、日本のアイデンティティを尊重しながら、広く世界に目を向け行動することができる。	12	31	29	4	0
13.総合的臨床能力 1～12までの総合的な評価をお願いします。	10	35	27	4	0

【当該研修医についてコメントがあれば記載をお願いします。】

日々熱心に研修されています。

一生懸命頑張ってくれました。コミュニケーション能力に優れていると思います。

研修内容は概ね良好です。積極性もあり特に問題ありません。

2年次は特に前半に協力病院での研修がほとんどで、1年次修了時と協力病院からの評価表から記載させていただきました。

意欲的に研修を行っています。

メンタルの問題で病欠と復帰をくり返しています。仕事量は少なく、教育スタッフへの要望は大です。

性格はとても温厚で明朗です。一方、勉強不足、知識不足の面もあります。

興味のあるなしでの態度の違いが大きい印象です。

熱心に研修に取り組まれています。将来が楽しみな研修医と思っています。

適切な言動をとられています。2年目になって、さらにしっかり発言するようになりました。

積極的に研修に取り組んでいます。

パニック障害のため、自らの研修意欲に反し休みを余儀なくされることが多かったです。2024年5月～6月の8週間診断書に基づく病休となりましたが、
その間に他の研修病院を探してきたようで、7月末で退職となります（希望）。事前に相談を受けていればアドバイスもできたかもしれませんが、
力及ばずで申し訳ありません。

組織の一員として業務、研鑽に積極的です。スタッフ間のコミュニケーションや件学生の対応でも優れた能力を持っています。

取り組む症例にかたよりがあり、もう少し幅広い疾患に興味を持って主体的に研修して欲しかった。

提出すべき書類を期日までに提出し、同期が困っている場合自らすすんで助けることができる。
がんばりすぎて時間外勤務申請が学生の中では多くなりがち。→注意を素直にうけ入れてくれています。

笑顔の優しい女性らしい方でした。

人格・能力共に優れた研修医だと思います。

スタッフからの信頼は厚く、臨床能力も高いです。

医師としての志を持ち、とても熱心に研修をしています。自己管理能力も優れています。

熱心に研修をしていました。

とても真面目に研修しています。

真面目で色々なことに対してじっくり考えるタイプに見えます。

麻酔科志望であり、手術にも興味を持ち、積極的に取り組んでいました。

すぐに結論に持っていくところはあるが、そこは優れた臨床能力があるからこそだと思う。あとは上手くいかなかった症例を数多く経験して欲しいところ。

自身の能力を過信することなく、一つ一つ丁寧に上級医に確認することが出来ており、とても良いと思いました。

とても真面目で、探求心があり、優秀でした。
コミュニケーション能力が極めて高く、多職種/同職種問わずうまく連携することが出来ます。向上心が高く、ベッドサイドによく足を運び、患者を診療している。

積極性に欠け、受動的な行動が目立った。

患者さんとのコミュニケーションは、必要最低限にとる程度だが、診療能力は高い。表には出さないが、色々と考察しているようだ。優秀な研修医である。

積極的で能力も高い優秀な研修医です。外科志望ですが、良い外科医になると思います。

非常に優秀かつ高い向上心を持っており素晴らしい医師になると思います。

自主的・積極的に処置や診療に取り込み、非常に成長を感じた1か月でした。

ローテーション先において熱心に研修していることにとどまらず自身で興味のある研究会や学会参加もしており自己研鑽を積んでいる。

意欲的に自己研修を行っている。コミュニケーション能力が優れている。

積極性は全く感じられない。少しでも楽をしようとする。

向学心が非常に旺盛。積極的に研修している。

大変誠実に研修を行っております。責任感も強く、意欲的に患者診療に従事しています。

コミュニケーション能力は優れていると思います。

上級医、スタッフとコミュニケーションをとり、積極的に診療に参加する姿勢が好感を持てました。

とても頼りになりました。よく研修してくれたと思います。

コミュニケーションを大切にしている様子で、診療に安定感もありました。

将来有望です。

積極的に研修に取り組んでいました。

与えられた物だけではなく、自分からより濃い研修を求めて行動できる。

基本的な知識や向上心等は標準以上と評価しております。未だ経験不足な患者や家族、多職種の対応においてのスキル向上が課題と考えております。

【研修医を指導されたご経験に基づき、特に本学の学生教育関して、良いところ、不足している内容などございましたらお教えください。】

以前にも研修して頂いていますが、問題ないと思います。

大きな問題はありませんが、PG-EPOC入力など事務的なことが遅れがちで、改善が望まれます。

積極性、コミュニケーション能力、調整力全て不足しています。

全人的教育が不足しています。

基礎的な学力、社会性、協調性に優れている。自立心のある卒業生が多く、今後の成長が楽しみです。

素直で、伸び伸びとされた方が多いです。

協調性のある行動をとることができ、好感がもてます。

毎年このような調査をなさることがすばらしいと思います。

挨拶も丁寧に行われ、非常に好印象です。

コロナ禍ということもあり、実際患者さんに触れる機会が少なかったのではないかと思います。

消化器外科の研修が2週間と非常に短く、慣れる前に終了してしまいます。

学術的な提案への積極性を感じる機会が少ないです。（カンファレンス、サマリー、電子カルテ記載において）

様々な科を経験し、すぐに相談できる環境は、患者を多方面から見ることが出来るようになる。

全体的には過不足ないと感じているが、個人差はあると感じる。

目的が明確で能力の高い研修医についてローテーションのみではもて余し気味のようである。自己研鑽のための学会参加発表の補助が必要。

克己殉公の精神のもと、私心を捨てて、頑張っている。コミュニケーション力が高い。

貴学全体の教育について言及するほどの経験はありませんが、良い教育が行われていることがうかがえます。

上司とコミュニケーションがしっかり取れるところがよいところ。不足しているのは、もう少し社会人としての意識を持ってほしい。本学に対する愛着が不足しているところ。

当科は希望で研修される方が多いので臨床に対しては積極的であることが多いですが、問題解決に関しては受け身な姿勢が目立つように思うことがあります。

学術的な知識は十分に得ている印象があるが、より臨床的な知識、技術はOSCEを経ても不十分である。

コロナ禍ということもあり、ベッドサイドでの実習経験は少なかったのではないかと思います。

学生時代から鑑別診断を考える姿勢が育つと良いと思います。

医学的な知識や研修における向上心は申し分ありません。貴学に限らずですが、コミュニケーションスキルは向上の余地があり課題と考えております。

【その他、本学の卒業生に関してお感じになったことがございましたら、お教えください。】

医師としての社会貢献、倫理観などをもっと教育して下さい。

医師としての倫理教育をお願いします。

人間性と能力のバランスが良い方々が多いと思います。

可能であれば当院での研修をぜひ勧めさせてください。

クリクラでは「積極的に学ぶ姿勢」が足りないと思われる生徒がしばしば見られますが、研修医になるとモチベーションが高く、学ぶ姿勢が高まっていると感じます。マッチングの際に、上位の人のみが選ばれているためかもしれませんが。

礼儀正しく、性格がいい人が多いです。

コミュニケーション能力が長けている、人間的に優れている人材が（昔に比べて）多いと思います。

個人的な資質は、学校教育だけで改善させるのは難しいと感じる。

皆さん優秀ですので大変助かっております。

本学の卒業生の能力にばらつきが大きく本研修医は極めて優れ積極的。半数はあまり自己研鑽を積むことがみられない。

良い先生が多いと思います。

臨床における基本技術（点滴ライン確保、聴診などの診察）が低い。

積極性がある医師、外科系に進むことを考えている研修医は総じて基本技術（点滴ライン確保や診察）は高い傾向にある。一方で、消極的、あるいは、指示がないと動かないタイプが非常に増えており、その分、機会を得ることができずに2年目研修医の基本技術が落ちている。

やる気がある人とない人の差が大きいように思います。研修医になっても学生時代の意識と変わらず、主体性がない方が少し多い気がいたします。

当院では貴学卒業の先生が多く各科を支えて頂いております。まさに「克己殉公」を実践しており感謝申し上げます。
今後ともよりよい協力関係が続きます様お願い申し上げます。